

第61期第2回書記長会議（追加答申）議事録

1. 日時 令和3年8月2日（月）～10日（火）

2. 場所 書面による持ち回り

3. 追加議題 新規役付への昇任について

今回、平成25年Ⅱ種職3名に昇任発令がなかった。その結果、先発と2年の差がついたことになり、函館税関では初めてのケース。 → 全国で同様のケースがあれば共有願いたい。

→（東京地区本部）

東京においては平成25年Ⅱ種職の組合員にヒアリングしたが、上記のようなケースは無いと確認。

→（横浜地区本部）

令和2年7月期 3名中2名平官昇任（1名は育休取得）

令和3年7月期 6名中3名平官昇任・2名3級昇格（2名財務省から、1名NACCSからの戻り）
NACCSから帰関した1名のみ2級係員であるため、当該者は先発から2年遅れとなる。

なお、令和3年7月期昇格状況は、採用年次等問わず、例年に比べ少ない印象（状況確認中）であると認められた。

2級昇格者 29名（対象：H28・H29一般大卒、 H24Ⅲ種）

3級昇格者 17名（対象：H22～H25Ⅱ種・一般大卒 H17・H18Ⅲ種）

4級昇格者 28名（H5・H12～H19Ⅱ種

H3・H6～H8・H12・H13Ⅲ種）

5級昇格者 26名（H60中級・H6・H8・H12～H13Ⅱ種、

S61・S62・H1～H9Ⅲ種）

→（名古屋地区本部）

該当なし

→（大阪地区本部）

当地区本部ではそのような事案は見受けられませんでした。

→（神戸地区本部）

該当なし

→（門司地区本部）

新規役付への昇任で、1年の差はあるが2年の差はない。（半数以上が出向しているが）

→（長崎地区本部）

長崎では平成25年Ⅱ種職3名のうち、2020年7月に2名（ともに監視官）、2021年7月に1名が昇格（審査官）となった。2020年の2名は組合員、2021年は非組であった。

→（沖縄地区本部）

沖縄の平成25年Ⅱ種職は1名であるが、昨年7月に昇任済。

(2) 令和3年度新規採用職員の加入しようよう状況について

令和3年度 新規採用職員（函館）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	15名	1名	5名	5名

令和3年度 新規採用職員（東京）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	80名	29名	41名	0名

令和3年度 新規採用職員（横浜）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	23名	0名	15名	0名

※ 氷河期採用 1名

令和3年度 新規採用職員（名古屋）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	18名	0名	10名	0名

令和3年度 新規採用職員（大阪）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	49名	0名	16名	0名

令和3年度 新規採用職員（神戸）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	24名	1名	5名	0名

令和3年度 新規採用職員（門司）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	31名	1名	9名	0名

令和3年度 新規採用職員（長崎）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	12名	5名	7名	7名
	海事職	うち加入者	係長級採用	うち加入者
	3名	3名	2名	2名

令和3年度 新規採用職員（沖縄）	大卒程度	うち加入者	高卒程度	うち加入者
	17名	16名	5名	0名

以上